

## <開会あいさつ>

日頃よりご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

私が理事の一員になって早 1 年が経過しました。新型コロナウイルス感染症対策に関して大きな変化のあった 1 年でした。昨年、猛威を振るった新型コロナウイルスは、今年 5 月には 5 類感染症に移行したことで、人々の行動制限が大幅に緩和されました。

この世の中の変化は、今年度の momo の活動にも必ずや影響を及ぼしていくでしょう。コロナ禍の約 3 年間、融資先や理事・ボランティアスタッフとのミーティングはもっぱら ZOOM でおこなってきたことで、場所や時間の制約に縛られず柔軟なミーティングが実現できた、というメリットはありました。しかし、その一方で「自ら足を運んで融資先の方々の活動に直に触れる、肌で感じる」という、かけがえのない体験をできる機会が不足していたかもしれません。

そこで今年度は、リモートを活用した柔軟な活動のメリットを継続しつつ、リアルでの融資先支援などにも徐々に力を入れ直していく、という「リモート」と「リアル」それぞれの大切さを活かしてバランスを取りながら活動をしていきたいです。

コロナ禍においても、大学生の方々がボランティアスタッフ momo レンジャーとして新たに参加してくれました。これらの熱い思いをもった若者たちに「地域や地元への関わり」をリアルに肌で感じてほしい。そして融資先の方々にも若者たちの地域へのひたむきな思いを肌で感じてほしい。そんなことを実現できる年にしていきたい、と考えています。

出資者をはじめとしたステークホルダーの皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023 年 7 月吉日

コミュニティ・ユース・バンク momo

理事 伊奈 長栄

## 2022 年度事業報告

### 1. 出資・融資事業

#### (1) 出資金の募集

momo のミッションに賛同し、顔の見える関係にある個人・団体から「融資先に適切な支援を提供できる人材を巻き込む機会」として呼びかけています。近年は資金調達の変化などを背景に、出資金の多くを活用することができない状況が続いています。積極的な募集よりも、基本方針の一つである「顔の見える関係をより丁寧に築く」ことに重きをおいた活動を継続しています。※当団体の出資総額は 1,000 万円を超えているため、ペイオフ対策（金融機関が破綻した際の処理方法のひとつ）として決済性預金の口座で管理しています。同預金の場合利息はつきませんが、金融機関が破綻しても出資金は全額保護されます。

	20 年度	21 年度	22 年度	前年度比
正会員（個人）	466	458	432	-26
正会員（団体）	25	26	27	1
出資金（口）	39,051,900	36,771,500	36,463,500	-308,000

#### (2) 正会員への融資

##### 1) 融資の募集

貸金業更新登録の影響により、22年度は2回の募集となりました。第38回融資では「共感金利チャレンジ」を初めて実施しました。

	申込受付期間	申込数	融資決定数
第 38 回	2022 年 9 月 1 日（木）～10 月 31 日（月）	1	1
第 39 回	2023 年 2 月 1 日（水）～3 月 24 日（金）	0	0

##### 2) 「オンライン説明会」の実施

融資のしくみや条件などをきっかけに、資金調達を検討している事業者とのコミュニケーションの機会としてオンライン説明会を企画しました。

##### 3) 「融資審査委員会」の開催

2022 年 9 月 4 日（土）

##### 4) 融資の実施

借り手の資金ニーズの把握に努め、出資総額の 70%を目標に融資を行いました。貸し倒れ等のリスク対策として、貸付金利息を損失準備金として積み立てるとともに、理事の出資金を劣後出資として設定し、当面の貸し倒れに備えました。

	20 年度末	21 年度	22 年度	前年度比
融資件数（累計）	65	66	67	1
融資金額（万円）	15,139	15,239	15,539	300

【22年度融資先一覧】

融資先名	事業拠点	事業名	融資金額 (円)	融資期間	年利 (%)	22年度末 残高 (円)
一般社団法人 KOTONASU	愛知県 刈谷市	農福連携による 障がい者就労の 機会拡大	3,000,000	2022年12月30日～ 2028年10月25日	1.5*	3,000,000
タチキカラ	愛知県 豊田市	タチキカラ	2,350,000	2020年8月4日～ 2023年12月25日	2.5	1,253,802
NPO 法人 ブラジル 友の会	岐阜県 美濃加茂 市	多様な価値観とグ ローバルな視野を 持つ人材育成～多 文化共生社会の橋 渡し役～（ポルト ガル語教室）、外 国人児童・生徒学 習支援事業、美濃 加茂市定住外国人 自立支援センタ ー、岐阜県外国人 相談窓口支援セン ターと正しい情報 を届けるしくみづ くり事業、岐阜県 で暮らす外国籍住 民の生活実態調査	2,700,000	2011年12月26日～ 2023年10月25日	2.0	62,209
					合計	4,316,011

\*共感金利チャレンジを実施

【融資先近況報告】

・農福連携による障がい者就労の機会拡大『一般社団法人 KOTONASU』

KOTONASU（コトナス）は、障がい者の就労支援と地域の困りごとに応じていき、障がい者が地域に根差した就労の機会を提供していくことを目的として、愛知県刈谷市を拠点に活動しています。「農福連携」による障がい者就労の機会拡大を目指し、momo から融資いただくこととなりました。

今年10月から予定している発酵腐葉土づくり開始に向け、momo の“志金”を用いながら、ビニールハウスの設置や、農作業の拠点となる古民家の整備等を進めているところです。今後も、障がいのある方が農業の担い手として補完できる仕組みを創るとともに、刈谷市の新たな特産の創出を目指しています。（KOTONASU 篠田）



## ・循環型林業『タチキカラ』

タチキカラ北三河の杉野です。北三河木こり人・北三河炭やき人・北三河木挽き（こびき）人として頑張っています。momo から支援して頂いて、事業は細々とですが続いております。ありがとうございます。派手な事は似合わないので、愚直に、地味に山と向き合う毎日です。

去年はジブリパークのどんどこエリアの入りロゲートの材を納入しました。東栄町の250年生のすぎです。私が伐り出し、挽いた木です。どんどこ売店のカウンターなども納入しています。今後も、真面目に山と木に対峙してゆきます。（タチキカラ 杉野）



## 2. 非資金的支援（「情報発信」と「場づくり」）

22年度もボランティアスタッフ「momo レンジャー」の自発的な参画により、「情報発信」とオンラインを中心とした「場づくり」を通して融資先を応援しました。

### 「情報発信」

HP、メールリングリストを使った情報発信、momo レンジャーによるWebマガジン「momo 通信」の取材・発行や、Facebook や Twitter、メールマガジンでの情報発信を行いました。momo レンジャーは企画から取材・原稿作成、ホームページの更新を行っています。

#### (1) メールリングリストの活用

- ・会員メールリングリスト ([momo-members@googlegroups.com](mailto:momo-members@googlegroups.com))  
イベントのご案内、出資・融資状況等をお知らせする「momo レポート」（隔月配信）や事務局からのお知らせなど、22年度は計8回、会員のみなさまへメールを配信しました。23年5月末現在、メールリングリストの登録者数は315名です。
- ・交流メールリングリスト ([momo\\_koryu@googlegroups.com](mailto:momo_koryu@googlegroups.com))  
10年度に正会員の同士の「情報交換」、「交流の場」として設置しましたが、22年度の投稿数は0回でした。昨今、メールリングリストを活用してのオフラインのコミュニケーションの機会が減っていることを踏まえて、今後の運用を見直していきたいと考えています。23年5月末現在、メールリングリストの登録者数は313名です。

#### (2) Webマガジン『momo 通信』の更新

22年度は11の記事を更新し、融資先の取組みやmomo レンジャーの活動報告、エッセイを写真とともに紹介しました。Facebookなどで紹介することで、顔と顔の見える関係やmomoの取り組みの見せる化に一役買っています。

	20年度末	21年度末	22年度末	前年度比
情報会員数	22	24	20	-4

### (3) マンスリーサポーター制度「momo たね基金」の参加者募集

助成金や補助金に頼らない運営を目指し、22年度も引き続き momo の融資先を応援する「マンスリーサポーター」を募りました。23年5月末現在、マンスリーサポーター数は23名、寄付総額は161,600円/年でした。

### (4) イベントの開催・出展

#### 「場づくり」

完済を迎えた融資先の「完済祝いパーティ」の開催や、ざっくばらんに話せるオンラインイベントを通して、出資者・融資先・レンジャーをつなぐ機会をつくりました。

- しゃべら night：「ある意味こわい話」「公園」「街で見つけた変なもの」「お気に入りの場所」「気持ちの整え方」などのテーマを設け、参加者の趣味や好きなことで交流できる機会を作りました。
- 完済イベント：完済を迎えた融資先の成果を報告し、完済を祝うイベントを開催しました。(たかす農泊実施協議会、Cafe スマイル)



たかす農泊実施協議会



Cafe スマイル

#### <momo レンジャーの声>

momo レンジャーに加入し、1年以上経過しました。

私はオンラインでの参加が多いのですが、momo を通して多くの社会人と出会い、たくさんの刺激をもらいました。毎日の仕事で忙しい中、融資先の人たちのためにイベントの企画に一生懸命な人、個性あふれる融資先の人、就活を応援してくださる人。たくさんの素敵な大人たちに出会い、コミュニティが広がると共に、自分の人生の選択肢も広がりました。

今後も人との出会いを大切にし、momo の活動に携われていけたらいいなと思います！！

(momo レンジャー：あげちゃん)

momo レンジャーになって約半年が経ちましたが、たくさんの方との出会いの中で学ぶことや考えが深まることが多くあり、地域の力になりたいという思いが増しました。

月に1度のミーティングでは、真面目な話し合いはもちろん日常の些細なことを分かち合う時間もありとても温かいコミュニティだと感じています。また、融資先の方と関わる中で思いを持って行動していることを感じ、たくさん勇気をいただきました。

今後も、たくさんの方の経験をする中で視野を広げ、地域のために・人のために自分ができることを見つけ貢献していきたいです。(momo レンジャー：かつ)

【2022年度実施イベント一覧】

年月日	イベント名	場所	参加者数
【2022年】			
6月19日(日)	momo しゃべら night	ZOOM(オンライン)	4名
7月18日(月・祝)	momo しゃべら night	ZOOM(オンライン)	5名
7月24日(日)	第17回定時総会	日本陶磁器センタービル 5F・ZOOM(オンライン)	25名
10月2日(日)	たかす農泊実施協議会完済イベント	WoodMatchm (郡上市高鷲町)	20名
10月20日(木)	momo レンジャー募集説明会	ZOOM(オンライン)	3名
【2023年】			
1月7日(土)	momo 新年会	東北商店	4名
1月9日(月・祝)	momo しゃべら night	ZOOM(オンライン)	5名
2月23日(木・祝)	cafe スマイル完済イベント	cafe スマイル	12名
3月12日(日)	momo しゃべら night	ZOOM(オンライン)	5名
5月21日(日)	momo しゃべら night	ZOOM(オンライン)	6名

※各イベント等の報告は、右記 URL をご覧ください。 <http://www.momobank.net/blog/>

3. 地域金融機関等との連携事業

(1) 「ソーシャルビジネスサポートあいち」への参画

22年度は1回の情報連絡会がありました。

(2) 実行委員会や会議等への派遣

22年度、理事の長谷川を委員等として派遣した実行委員会、会議等は以下の通りです。

・愛知県地域再生・まちづくり研究会 メンバー

(3) ヒアリング調査等への対応

22年度は、以下の団体等からのヒアリング調査等に対応しました。

・NPO 法人エコネット近畿

4. その他（管理運営）

(1) 総会・理事会の開催

22年7月24日（日）に定時総会を開催しました。

理事会は下記の通り原則毎月開催しました。

(2) 全国 NPO バンク連絡会

20年度より、会議運営（総会、理事会、常任理事会など）を担当しています。22年度は、最小限の活動にとどまりました。

【理事会の開催日時・主な議題】

日時	主な議題
【22年】	
6月25日（土）13:00～15:00	2022年度事業報告および決算等について
7月24日（日）13:00～15:00	2022年度役員体制および定時総会を受けての対応について

8月28日(土) 13:30~15:30	第38回融資募集について
9月4日(日) 9:30~12:30	第37回融資・面談
9月25日(日) 13:30~15:30	第37回融資・最終審査
10月12日(木) 19:30~21:00	第38回融資の状況、今後の方向性
11月3日(木・祝) 19:30~21:00	第38回融資先募集振り返り
12月4日(日) 13:30~15:30	第37回融資の融資金額について
<b>【23年】</b>	
1月14日(土) 19:30~21:30	第39回融資先募集の準備および理事会&事務サロンについて
2月23日(木・祝) 13:30~15:00	第39回融資募集の募集状況および事務サロンについて
3月26日(日) 19:30~21:30	融資先とのオンライン会議および第39回融資募集振り返り
4月15日(土) 15:30~17:30	第40回融資先募集の準備および今後の体制について
5月28日(日) 14:00~16:00	第40回融資募集および第18回総会について

## 2022 年度決算

## 貸借対照表

2023 年 5 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	6,254		
普通預金	11,441,076		
別段預金	26,151,400		
商品	0		
未収入金	2,603		
立替金	0		
流動資産合計		37,601,333	
2 固定資産			
長期貸付金	4,316,011		
固定資産合計		4,316,011	
資産合計			41,917,344
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	126,579		
未払費用	0		
未払法人税等	71,000		
前受金	6,259		
預り金	500,000		
仮受金	0		
流動負債合計		703,838	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			703,838
<b>III 純資産の部</b>			
1 出資金		36,463,500	
2 損失準備金		3,207,886	
3 貸金業登録準備金		50,000	
4 正味財産		1,492,120	
純資産合計			41,213,506
負債及び純資産合計			41,917,344

## 【貸借対照表の補足】

## ●預り金について

昨年度の総会での決議に伴い、5 年間音信不通の会員につきましては、22 年度に退会の手続きを行いました。当該正会員は出資金の払戻金についてその請求権を有することとなり、会計上は預り金として計上しています。当該請求権は市中金融機関と同様、10 年で時効が成立するものとしします。



## 活動計算書

自 2022 年 6 月 1 日至 2023 年 5 月 31 日

(単位：円)

科目／項目	①2022 予算	②2022 決算	当初予算-決算 ②-①
<b>I. 経常収益</b>			
1 受取会費			
情報会員	50,000	40,000	△ 10,000
2 受取寄付金			
マンスリー	200,000	161,600	△ 38,400
その他寄付	350,000	240,000	△ 110,000
3 受取助成金等			
助成金	0	0	0
4 事業収益			
出資・融資	75,000	39,694	△ 35,306
非資金的支援(情報発信と場づくり)	10,000	14,800	4,800
金融機関等との連携	2,000	0	△ 2,000
5 その他収益			
受取利息	100	87	△ 13
雑収入	0	0	0
<b>経常収益計</b>	<b>687,100</b>	<b>496,181</b>	<b>△ 190,919</b>
<b>II. 経常費用</b>			
1 事業費			
(1)人件費			
役員報酬	0	0	0
給料手当	0	0	0
賞与	0	0	0
通勤手当	0	0	0
法定福利費	0	0	0
<b>人件費計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
(2)その他経費			
外注費	0	0	0
研修費	0	0	0
広告宣伝費	71,240	71,240	0
印刷費	85,000	72,518	△ 12,482
会議費	0	0	0
旅費交通費	12,000	10,549	△ 1,451
通信費	50,000	55,923	5,923
消耗品費	1,000	0	△ 1,000
水道光熱費	60,000	72,873	12,873
新聞図書費	0	0	0
諸会費	112,000	100,000	△ 12,000
支払手数料	65,000	60,795	△ 4,205
謝礼金等	0	0	0
賃借料	0	0	0
出展料	0	0	0
租税公課	3,000	0	△ 3,000
保険料	2,000	1,300	△ 700
法人税等	0	0	0
その他雑費	0	3,000	3,000

その他経費計	461,240	448,198	△ 13,042
<b>事業費計</b>	<b>461,240</b>	<b>448,198</b>	<b>△ 13,042</b>
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0	0	0
給料手当	0	0	0
賞与	0	0	0
通勤手当	0	0	0
法定福利費	0	0	0
<b>人件費計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
(2) その他経費			
外注費	0	0	0
研修費		0	
広告宣伝費	0	0	0
印刷費	8,000	180	△ 7,820
会議費	0	0	0
旅費交通費	10,000	1,420	△ 8,580
通信費	50,000	29,713	△ 20,287
消耗品費	8,000	3,695	△ 4,305
水道光熱費	30,000	39,239	9,239
諸会費	0	0	0
支払手数料	1,000	500	△ 500
謝礼金等	0	0	0
賃借料	0	0	0
出展料	0	0	0
租税公課	0	0	0
支払報酬	0	0	0
保険料	1,000	700	△ 300
法人税等	0	0	0
雑損失(未収入金の精算分)	0	234,906	234,906
その他雑費	0	0	0
<b>その他経費計</b>	<b>108,000</b>	<b>310,353</b>	<b>202,353</b>
<b>管理費計</b>	<b>108,000</b>	<b>310,353</b>	<b>202,353</b>
<b>経常費用計</b>	<b>569,240</b>	<b>758,551</b>	<b>189,311</b>
Ⅲ 経常外費用			
1 予備費	0	0	0
2 損失準備金積立	0	0	0
3 貸金業登録準備金積立	50,000	50,000	0
4 未払法人税等	71,000	71,000	0
<b>経常外費用計</b>	<b>121,000</b>	<b>121,000</b>	<b>0</b>
<b>費用合計</b>	<b>690,240</b>	<b>879,551</b>	<b>189,311</b>
<b>当期正味財産増減額</b>	<b>-3,140</b>	<b>-383,370</b>	<b>△ 380,230</b>
<b>前期繰越正味財産額</b>	<b>1,875,490</b>	<b>1,875,490</b>	<b>0</b>
<b>次期繰越正味財産額</b>	<b>1,872,350</b>	<b>1,492,120</b>	<b>△ 380,230</b>

【活動計算書の補足】

●雑損失（未収入金の精算分）について  
未収入金に残っていた約 23 万円を雑損失として計上しています。2018 年度より発生しており回収の努力をしまいましたが回収見込みがないことから、今回精算することにしました。

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO 会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO 法人会計基準協議会）による

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の区分は以下の通りです。

科目/項目	出資・融資	非資金支援	地域金融機関等との連携	事業費計	管理	合計
<b>I. 経常収益</b>						
1 受取会費	0	40,000	0	40,000	0	40,000
2 受取寄付金	0	161,600	0	161,600	240,000	401,600
3 受取助成金等	0	0	0	0	0	0
4 事業収益	39,694	14,800	0	54,494	0	54,494
5 その他収益	0	0	0	0	87	87
<b>経常収益計</b>	<b>39,694</b>	<b>216,400</b>	<b>0</b>	<b>256,094</b>	<b>240,087</b>	<b>496,181</b>
<b>II. 経常費用</b>						
1 事業費						
(1)人件費						
役員報酬	0	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	0	0
賞与	0	0	0	0	0	0
通勤手当	0	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0	0
<b>人件費計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
(2)その他経費						
外注費	0	0	0	0	0	0
研修費	0	0	0	0	0	0
広告宣伝費	0	0	71,240	71,240	0	71,240
印刷費	0	0	72,518	72,518	180	72,698
会議費	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	3,129	7,420	0	10,549	1,420	11,969
通信費	26,209	25,469	4,245	55,923	29,713	85,636
消耗品費	0	0	0	0	3,695	3,695
水道光熱費	33,634	33,634	5,605	72,873	39,239	112,112
新聞図書費	0	0	0	0	0	0
諸会費	100,000	0	0	100,000	0	100,000
支払手数料	3,689	57,034	72	60,795	500	61,295
謝礼金等	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	0	0
出展料	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0
保険料	600	600	100	1,300	700	2,000
法人税等	0	0	0	0	0	0
雑損失	0	0	0	0	234,906	234,906
その他雑費	0	3,000	0	3,000	0	3,000
<b>その他経費計</b>	<b>167,261</b>	<b>127,157</b>	<b>153,780</b>	<b>448,198</b>	<b>310,353</b>	<b>758,551</b>
<b>経常費用計</b>	<b>167,261</b>	<b>127,157</b>	<b>153,780</b>	<b>448,198</b>	<b>310,353</b>	<b>758,551</b>
損失準備金積立	0	0	0	0	0	0
貸金業登録準備金積立	50,000	0	0	50,000	0	50,000
未払法人税等	21,300	21,300	3,550	46,150	24,850	71,000
<b>費用合計</b>	<b>238,561</b>	<b>148,457</b>	<b>157,330</b>	<b>544,348</b>	<b>335,203</b>	<b>879,551</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 198,867</b>	<b>67,943</b>	<b>△ 157,330</b>	<b>△ 288,254</b>	<b>△ 95,116</b>	<b>△ 383,370</b>

3. 使途等が制約された寄付等の内訳

とくになし

4. 固定資産の増減内訳

増減なし

5. 借入金の増減内訳

借入金なし

6. 役員及びその近親者との取引の内容

該当取引なし

純資産変動計算書

自 2022 年 6 月 1 日 至 2023 年 5 月 31 日

(単位：円)

摘要	出資金	損失準備金	貸金業登録準備金	正味財産	純資産合計
前期末残高	36,771,500	3,207,886	0	1,875,490	41,854,876
当期変動額					
当期収支差額				△ 383,370	△ 383,370
出資金増加額	510,000				510,000
出資金返還額	0				0
出資金寄付額	△ 294,000				△ 294,000
出資金振替額(情報会員)	△ 24,000				△ 24,000
出資金振替額(音信不通)	△ 500,000				△ 500,000
損失準備金積立額		0			0
貸金業登録準備金積立額			50,000		50,000
当期変動額合計	△ 308,000	0	50,000	△ 383,370	△ 641,370
当期末残高	36,463,500	3,207,886	50,000	1,492,120	41,213,506

2022 年 6 月 1 日より 2023 年 5 月 31 日に至る期間の事業報告、貸借対照表、活動計算書、純資産変動計算書を以上の通り報告します。

2023 年 6 月 24 日

コミュニティ・ユース・バンク momo

代表理事 鈴木 雄介  
副代表理事 長谷川友紀  
副代表理事 天野 裕康  
理 事 伊奈 長栄  
理 事 奥田 真巳  
理 事 坂本 竜児

監査報告書

監査の結果、2022 年 6 月 1 日から 2023 年 5 月 31 日までの第 17 期事業年度の貸借対照表、活動計算書及び純資産変動計算書は、同時点のコミュニティ・ユース・バンク momo の財産及び収支の状況を適正に表示しているものと認めます。

2023 年 6 月 24 日

監 事 犬飼 尚光  
監 事 荻江 大輔  
監 事 田口 裕晃